

教科(科目)	家庭(家庭総合)	単位数	2単位	学年(コース)	1学年必修
使用教科書	家庭総合 自立・共生・創造 東京書籍				
副教材	LIFE おとなガイド 資料+グラフ式成分表 教育図書株式会社				

1 学習目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な科学的な理解を図るとともに、それらに係る技能を体験的・総合的に身に付けるようにする。

(2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを科学的な根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。

(3)様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

2 指導の重点

- ①自分自身の人生をみつめ、男女で協力してつくる家庭生活や家族と社会との関係について考える能力を育てる。
- ②健康で生活するために、自分自身または家族の衣生活の課題を見だし、解決するための力を育てる。
- ③経済的自立と職業について主体的に考えるとともに、消費者としてより良く生きるための実践的な態度を育てる。

3 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
生活を主体的に営むために必要な人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを科学的な根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返ったりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。

4 評価の規準と評価方法

	評価は次の観点から行います。		
	知識・技能 a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
評価の観点	<ul style="list-style-type: none"> ・自立した生活を営むために必要な、人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて理解している。 ・自立した生活を営むために必要な技能を身に付けているとともに、それらに係る情報の収集・整理ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを科学的な根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返ったりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。
評価方法	以上の観点を踏まえ、 ○ 定期考査 ○ 作品製作 ○ ワークシート などから、総合的に評価します。	以上の観点を踏まえ、 ○ 定期考査 ○ ワークシート、レポート、振り返りシートなどの内容 などから、総合的に評価します。	以上の観点を踏まえ、 ○ ワークシート、レポート、振り返りシートなどの内容 ○ 授業中の取り組み などから、総合的に評価します。

5 学習計画

月	単元名	授業時数と主要領域	教材	学習活動(指導内容)	観点	評価方法
1 学期	第1章 生涯を見通す	10 ・人生を展望する ・目標を持って生きる	教科書 資料集 ワークシート まとめシート	◆生涯を見通した自己の生活について主体的に考える。 ◆ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について考察し、生活課題に対応した意思決定の重要性を理解する。	b abc	◇ワークシート ◇ワークシート ◇まとめシート ◇定期考査
	第2章 人生をつくる	・人生をつくる ・家族・家庭を見つめる ・これからの家庭生活				

月	単元名	授業時数と主要領域	教材	学習活動(指導内容)	観点	評価方法
1 学期	第7章 衣生活をつくる	25 ・被服の役割を考える ・被服を入手する ・被服を管理する ・被服をつくる ・衣生活の文化と知恵 ・これからの衣生活	教科書 資料集 ワークシート まとめシート	◆身体特性と被服の機能及び着装について理解する。 ◆被服の衛生及び被服管理について科学的に理解し、衣生活の自立に必要な技能を身に付ける。 ◆衣生活を取り巻く課題について理解し、主体的に営めるよう工夫する。	a abc bc	◇定期考査 ◇まとめシート ◇作品製作 ◇まとめシート ◇定期考査 ◇まとめシート ◇作品製作 ◇発表
	○ホームプロジェクト ○学校家庭クラブ (夏季休業課題)	○衣生活		◆生活を見直し、課題を設定し、具体的な解決策をさぐり実践する。 ◆レポートを作成し、発表する。		
2 学期	第9章 経済生活を営む	19 ・情報の収集・比較と意思決定 ・購入・支払いのルールと方法 ・消費者の権利と責任 ・生涯の経済生活を見通す ・家計をマネジメントする ・これからの経済生活	教科書 資料集 ワークシート まとめシート DVD教材	◆消費行動における意思決定や責任ある消費の重要性について理解し、生活情報の収集・整理が適切にできる。 ◆自立した消費者として、責任ある消費について工夫することができる。 ◆家計の構造について理解する。	abc bc a	◇まとめシート ◇ワークシート ◇定期考査 ◇まとめシート ◇レポート ◇定期考査
	○ホームプロジェクト ○学校家庭クラブ (春季休業課題)	○食生活		◆生活を見直し、課題を設定し、具体的な解決策をさぐり実践する。 ◆レポートを作成し、発表する。		
3 学期	第6章 食生活をつくる	10 ・食生活の課題について考える	教科書 資料集 ワークシート まとめシート	◆食生活を取り巻く課題について理解する。 ◆主体的に食生活を営むことができるよう健康及び環境に配慮した食事について考察し、工夫する。	a bc	◇定期考査 ◇まとめシート ◇レポート
	○ホームプロジェクト ○学校家庭クラブ (春季休業課題)	○食生活		◆生活を見直し、課題を設定し、具体的な解決策をさぐり実践する。 ◆レポートを作成し、発表する。		

計 64時間(55分授業)

6 課題・提出物等

○授業内容のまとめ、応用問題、感想などを記入する「まとめシート」を提出します。

○長期休業中は、ホームプロジェクトおよび学校家庭クラブの活動として課題を設定します。

7 担当者から一言

家庭生活に関する様々な分野の学習をします。生活の基本となる技術や知識を身に付け、生活の自立を目指して実践できるように意欲的に取り組みましょう。また、授業内容と実生活を結びつけ、身近な生活課題を解決する力を身に付けましょう。

提出物は期限を守ること、作品は最後まできちんと完成させることを心掛けてください。そして、様々な学習や作業をとおして、人と協働し、自分や家庭・地域の生活の充実向上を図ろうとする力を養いましょう。